

有機 登録認証機関一覧



8 有機

読み方

有機は、JAS の種類・認証対象者が複数あるため、事業者が登録認証機関を選べるよう本ガイドを作成しました。

北に所在地がある登録認証機関から順に掲載しています。

令和5年度9月時点の農林水産省ホームページまたは各登録認証機関ホームページ等からの情報です。最新情報および費用の詳細については、各登録認証機関へお問い合わせください。



【5】認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）の算出条件

有機農産物の生産行程管理者

品目：野菜・米・みかん等

- ・新規認証
- ・生産者：個人農家
- ・農地面積：3ha（5筆）
- ・検査時間：4時間
- ・品目数：10品目
- ・売上高：1,000万円
- ・検査員旅費：含まない
- ・年会費：必須であれば含める
- ・講習会費用：2人分
- ・消費税：税込み（課税の場合）

有機加工食品の生産行程管理者

品目：お茶、しょうゆ、チーズ等

- ・新規認証
- ・施設数：2か所（500㎡）
- ・検査時間：4時間
- ・アイテム数：5品目
- ・売上高：1,000万円
- ・検査員旅費：含まない
- ・年会費：必須であれば含める
- ・講習会費用：2人分
- ・消費税：税込み（課税の場合）

注）一と記載がある場合は、農水省ホームページに算出条件に基づく認証費用参考価格が未掲載

【4】輸出証明書発行対象区域と発行手数料

- ・一と記載がある場合は、農水省ホームページ等に発行手数料が未掲載
- ・消費税：税込み（課税の場合）

最新情報および費用の詳細は
各登録認証機関へ
お問い合わせください



株式会社 ACCIS			
略 称	(株) ACCIS/ACCIS/ (株) 北海道有機認証センター*/北海道認証センター*/北海道有機認証センター* *承継のため		
所在地	北海道札幌市北区北七条西六丁目2番地34 SKビル7F		
代 表	代表取締役 塩田彦隆	T E L	011-375-0123
初回登録年	平成19年（2007年）*		
	*(株)北海道有機認証センターの登録年		
		ホーム ページ URL	

【1】認証を行う JASの種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他 ノウフク

【2】認証を行う 対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

【3】認証を行う区域

国 内 外 国

【4】輸出証明書発行対象区域 と発行手数料

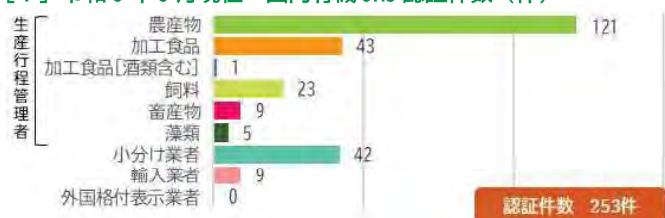
E U スイス 英国 台湾 米国 カナダ 1枚 2,200円

【5】認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	108,000円
有機加工食品の生産行程管理者	113,500円

旅費算出起点：北海道、関東および関西。それ以外の地域も応相談。
特色：農産物＋飼料、畜産物＋飼料の認証を同時に取得する場合、割引料金適用あり
（同じ会場・施設の場合）

【7】令和5年5月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



【6】自己PR

株式会社 ACCIS（旧（株）北海道有機認証センター）は、これまでにおよそ17年間有機の認証を行ってまいりました。札幌を拠点として、北海道の各地、関東及び関西に検査員がおり、全国の認証を行っています。

ISOやGAP等の審査経験を持つ検査員も多く在籍しております。事務局は、専門の担当者が電話またはオンライン等で説明を行い、申請者がスムーズに申請を行えるようサポートしております。

新規申請者向けの講習会は、対面・リモートを含め、毎月実施しています。

また当社では、栽培技術に関する勉強会の実施（2022年度は作物別に計3回実施）と、年に一度、認証事業者同士の情報交換を目的とした交流会を開催しております。

当社の活動や認証に興味をお持ちいただけましたら、お気軽にご相談ください。

電話：011-375-0123 問い合わせメールアドレス：top@accis.jp



公益財団法人 北農会

略 称	北農会有機認証センター				ホーム ページ U R L	
所在地	北海道札幌市中央区北二条西一丁目 10 番地 ピア 2・1 5 階					
代 表	会長 桑原真人	T E L	011-242-2285			
初回登録年	平成 13 年（2001 年）					

【1】認証を行う JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他 生産情報

【2】認証を行う対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

【3】認証を行う区域

国内* 外国 *北海道のみ

【4】輸出証明書発行対象区域と発行手数料

E U スイス 英国 台湾 米国 カナダ

【5】認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	— 円
有機加工食品の生産行程管理者	— 円

旅費算出起点：—

特色：—

【6】自己 PR

認証業務方針

1. 認証業務を公平・公正に迅速に行います。
2. 認証の信頼性確保のため、必要な技術的能力の維持・向上に努めます。
3. 認証の機密保持、客観性及び公平性を確保するため、他の関連業務等からの影響を排除します。
4. 日本農林規格（JAS 法）制度の適正な運営に寄与します。

【7】令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



特定非営利活動法人 北海道オーガニック推進協会

略 称	北海道オーガニック推進協会／北海道オーガニック／HOSK				ホーム ページ U R L	
所在地	北海道札幌市中央区南一条西 10 丁目 1-2 SDD ビル 3 階					
代 表	理事長 長南史男	T E L	011-215-0781			
初回登録年	平成 15 年（2003 年）					

【1】認証を行う JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他

【2】認証を行う対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

【3】認証を行う区域

国内 外国

【4】輸出証明書発行対象区域と発行手数料

E U スイス 英国 台湾 米国 カナダ 20,000 円

【5】認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	167,000 円
有機加工食品の生産行程管理者	102,000 円

旅費算出起点：担当検査員自宅等（主に北海道）

特色：上記は新規認証の場合。有機加工食品・小分け業者・輸入業者は、次年度以降、有機売上額により費用算出区分が変わります。
指定講習会費用は10,000円+テキスト代5000円@1人。
各種手数料は、令和5年9月現在非課税。

【6】自己 PR

安心・安全そして地球に優しい有機農業の推進を図ると共に有機農産物・有機飼料・有機加工食品の認証業務を行います。

食の安全・環境保全をテーマとしたセミナー開催、生産・加工・流通・消費での勉強会、有機 JAS の指定講習会等を行い啓発・普及活動を推進します。

【7】令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）





特定非営利活動法人 エイサック

略 称	ASAC				ホーム ページ U R L	
所在地	岩手県盛岡市前九年三丁目 3 番 17 号					
代 表	会長 寺澤政彦	T E L	019-605-3345			
初回登録年	平成 12 年（2000 年）					

[1] 認証を行う JAS の種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他 有機レストラン

[2] 認証を行う 対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国内 外国

[4] 輸出証明書発行対象区域と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ 1枚 5,500円

[5] 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	133,650円
有機加工食品の生産行程管理者	133,650円

旅費算出起点：岩手県盛岡市

特色：販売価格等の有無にかかわらず、証明に付き、1件5,500円

[6] 自己 PR

1995年に国内のNP0として初めて「有機の酒」を認証しました。
2001年4月1日からは、JAS法並びに国税庁告示第7号「酒類における有機等の表示基準」に基づき「有機純米酒」等の認証もしております。

また、2001年1月のインド、10月の韓国など、JAS法初の外国における指定講習会の開催並びに外国生産行程管理者、外国製造業者、外国小分け業者など認証してまいりました。

さらに2002年3月14日、ASAC起案による「有機JAS及び有機酒類に関するセミナー」を農水省、国税庁、日本有機食品認定連絡協議会、日本オーガニック検査員協会理事等の協力もと日本で初めて開催。爾来2022年10月の有機酒類JASなどにつなげてまいりました。

また、2021年のEUの改正有機規則にあわせて、それまでのノウハウをもとに有機JASの上乗せ基準等も提供、輸出の為の検査証明を発行しています。

[7] 令和5年5月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



特定非営利活動法人 環境保全米ネットワーク

略 称	環境保全米ネットワーク／EFRN					ホーム ページ U R L	
所在地	宮城県仙台市青葉区上杉一丁目 16 番 3 号 JA ビル別館 5 階						
代 表	理事長 高橋芳道	T E L	022-261-7348				
初回登録年	平成 13 年 (2001 年)						

[1] 認証を行う JAS の種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他 有機レストラン、ノウフク

[2] 認証を行う 対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国内 外国

[4] 輸出証明書発行対象区域と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ 1枚 2,200円

[5] 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	141,500円
有機加工食品の生産行程管理者	106,300円

旅費算出起点：宮城県仙台市

特色：実地審査手数料10ha以上は定額です。農産JAS・加工JAS・農福連携JAS・オーガニックレストランJASの認証を複数申請する場合割引あり。

[6] 自己 PR

2000年の設立以来、有機登録認証機関として全国で業務を行っています。経験豊富な検査員と講習会のベテラン講師も在籍！検査員や事務局スタッフは研修を受講し最新情報を提供できるよう努めております。

<ご相談受付>

認証取得までの手順、申請書記入方法など疑問点にお答えします。お見積り作成します。

<講習会>

1～2か月に1回開催します。

出張講習会随時承ります。（参加者5名程度。ご相談下さい）

<認証メニュー>

有機JAS農産物、有機JAS加工食品（有機酒類を含む）、特別栽培、農福連携JAS、オーガニックレストランJAS、有機藻類（申請中）認証を実施。JAS認証を複数申請する場合は割引があります。

<アフターフォロー>

認証取得後「レベルアップ講習会」にご案内します

最新情報と法令改正にいち早く対応！毎年の業務見直しに役立ちます！

電話 022-261-7348 又は okome@epfnetwork.org にご連絡下さい！

[7] 令和5年5月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



公益社団法人 秋田県農業公社				
略 称	(社) 秋田県農業公社／(公社) 秋田県農業公社			
所在地	秋田県秋田市山王四丁目 1 番 2 号			ホーム ページ U R L
代 表	理事長 齋藤了	T E L	018-893-6212	
初回登録年	平成 17 年 (2005 年)			
				

【1】 認証を行う
JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他

【2】 認証を行う
対象者

生産行程管理者 小分け業者* 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者
*有機農産物のみ

【3】 認証を行う区域

国内* 外国 *秋田県のみ

【4】 輸出証明書発行対象区域
と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ -

【5】 認証費用参考価格 (算出条件 P.8 参照。旅費を除く)

有機農産物の生産行程管理者	— 円
有機加工食品の生産行程管理者	— 円

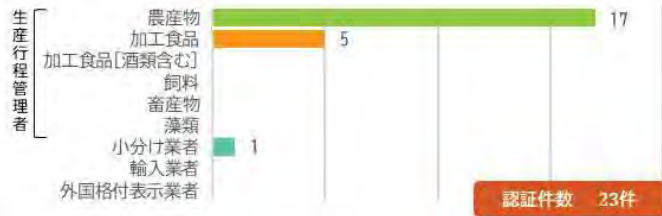
旅費算出起点：—
特色：—

【6】 自己 PR

当機関は、以下に関する事業を行うことで、農業経営体の生産基盤から経営改善まで一体的な指導・支援を実施するとともに、県産農産物の評価の確保や販路拡大等を図り、もって秋田県農業の発展と農家経済の安定向上に寄与することを目的としています。

- ・農地の効率的利用
- ・農業経営基盤強化
- ・農業の担い手育成・就農支援
- ・農産物への付加価値活動支援
- ・主要農産物種子生産・確保支援
- ・畜産の基盤整備
- ・畜産生産振興
- ・畜産経営技術指導
- ・畜産経営安定対策及び家畜畜産物の衛生対策等

【7】 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数 (件)



鶴岡市

鶴岡市

略 称	鶴岡市					
所在地	山形県鶴岡市藤島字笹花 25 番地					ホーム ページ U R L 
代 表	市長 皆川治		T E L	0235-64-5803		
初回登録年	平成 16 年 (2004 年) * *藤島町の登録年					

【1】 認証を行う
JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他

【2】 認証を行う
対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

【3】 認証を行う区域

国内* 外国 *山形県鶴岡市のみ

【4】 輸出証明書発行対象区域
と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ

【5】 認証費用参考価格 (算出条件 P.8 参照。旅費を除く)

有機農産物の生産行程管理者	29,080 円
有機加工食品の生産行程管理者	認証対象外

旅費算出起点：—
特色：—

【6】 自己 PR

平成 16 年より旧藤島町で実施していた有機農産物認証事業は、市町村合併に伴い新たに鶴岡市として実施することになり、平成 18 年 4 月 11 日付けで鶴岡市が有機農産物の認証資格を持つ JAS 法による認証機関として農林水産省から登録されました。

本市の制度は、比較的廉価な手数料で申請できることや自治体による園場実情の確実な把握等により、利用しやすく信頼性の高いものとしています。鶴岡市産の安全・安心な農産物の発信により消費者に信頼される産地づくりを目指しています。

初めての方については、事前に事業説明をさせていただきますので産業建設課エコタウン室までお問い合わせください。

鶴岡市藤島庁舎産業建設課エコタウン室
TEL 0235-64-5803 (直通)
FAX 0235-64-5847

【7】 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数 (件)





公益財団法人 やまがた農業支援センター

略 称	やまがた農業支援センター／（財）やまがた農業支援センター					ホーム ページ U R L	
所在地	山形県山形市緑町一丁目 9 番 30 号 緑町会館4階						
代 表	理事長 若松正俊	T E L	023-641-1105				
初回登録年	平成 13 年(2001 年) * *(財)山形県農業振興機構の登録年						

[1] 認証を行う JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他

[2] 認証を行う対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国内* 外国 *山形県のみ

[4] 輸出証明書発行対象区域と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ

[5] 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	68,310 円
有機加工食品の生産行程管理者	81,378 円

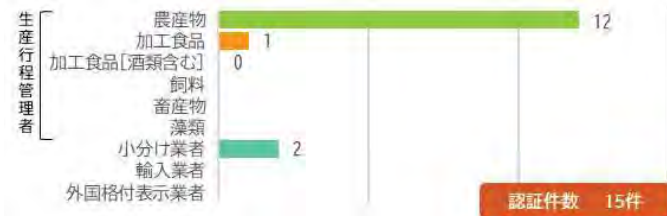
旅費算出起点：山形県
特色：－

[6] 自己 PR

公益財団法人やまがた農業支援センターでは、JAS 法に基づく有機農産物、有機加工食品の「生産行程管理者」及び「小分け業者」の認証業務を行っています。
令和 5 年 4 月から有機加工食品（酒類）の認証も行っています。

認証は山形県内に限りますが、認証を希望なさる方は、当センターの環境農業支援課 023-642-2905 までご相談ください。
また、詳細はホームページからご覧いただけます。

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



福島県

略 称	福島県					ホーム ページ U R L	
所在地	福島県郡山市日和田町高倉字下中道 116 番地						
代 表	知事 内堀雅雄	T E L	024-958-1708				
初回登録年	平成 18 年（2006 年）						

[1] 認証を行う JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他

[2] 認証を行う対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国内* 外国 *福島県のみ

[4] 輸出証明書発行対象区域と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ

[5] 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	－ 円
有機加工食品の生産行程管理者	認証対象外

旅費算出起点：－
特色：－

[6] 自己 PR

福島県は、消費者の安全志向に対応するとともに、環境と共生する農業を推進するため、平成 18 年 9 月 28 日に JAS 法の規定により農林水産省の登録認証機関として登録を受け、平成 18 年 10 月 10 日から有機農産物の生産者である生産行程管理者の認証事業を実施しています。

有機農産物の認証に関するお問い合わせ先
事業所名 福島県農業総合センター
安全農業推進部 指導・有機認証課
電子メール nougyou.anzen@pref.fukushima.lg.jp
FAX 番号 024-958-1727
電話番号 024-958-1708

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）





一般社団法人 民間稲作研究所認証センター

略 称	一般社団民稲研認証センター／民稲研認証センター／RROFI					ホーム ページ U R L	
所在地	栃木県河内郡上三川町大字鞘堂 72 番地						
代 表	代表理事 前田忠信	T E L	0285-53-1198				
初回登録年	平成 12 年（2000 年）						

【1】認証を行う JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他

【2】認証を行う対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

【3】認証を行う区域

国 内 外 国

【4】輸出証明書発行対象区域と発行手数料

E U スイス 英 国 台 湾 米 国 カナダ —

【5】認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	— 円
有機加工食品の生産行程管理者	— 円

旅費算出起点：—
特色：—

【6】自己 PR

民間稲作研究所認証センターは JAS 法に基づき、農水省登録認証機関として、公平で透明度の高い認証業務を提供することを重要な責務としています。そのために ISO の基準、JAS 法令及び関連法規に則り、公平性の確保に対して利害関係の根絶に努め、客観性のある認証業務を確実に遂行します。

なお、関連団体である NPO 法人民間稲作研究所が行う有機稲作の研究開発、及び普及活動については尊重しますが、認証業務については公平性を損なうことがないよう努めます。

【7】令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



特定非営利活動法人 日本オーガニック認証協会

略 称	日本オーガニック認証協会／奥多野有機システム					ホーム ページ U R L	
所在地	群馬県前橋市南町 2-3 1-1 専門学校中央農業大学校内						
代 表	理事長 中島利郎	T E L	027-220-4033				
初回登録年	平成 13 年（2001）年* *(特非)奥多野有機システム認定審査委員会の登録年						

【1】認証を行う JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他

【2】認証を行う対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

【3】認証を行う区域

国 内 外 国

【4】輸出証明書発行対象区域と発行手数料

E U スイス 英 国 台 湾 米 国 カナダ

【5】認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	— 円
有機加工食品の生産行程管理者	認証対象外

旅費算出起点：—
特色：—

【6】自己 PR

平成 13 年 4 月から有機認証に取り組んでいます。

有機農業の推進及び啓発を図る事業を通じて、農業生産者が環境の保全を確保し、消費者に対し安全、安心な農産物を供給することを目的とします。

JAS 法に基づく登録認証機関として、公平で透明度の高い認証業務を提供することを重要な責務と認識しています。

このため、JAS 法令及び関連法規並びに国際的な規格に従って、公平性に対して影響を及ぼす利害関係を管理して、客観性のある認証業務を確実に行います。

【7】令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）

